動画マーカー(簡単静止画抽出)編

本書では、動画マーカー機能についての使用方法を説明します。



1. まずはじめに

動画マーカー機能とは現場で動画撮影中に簡単にマーカー付与ができ、 そのシーンをWebアプリ上で素早く確認、静止画として保存できる機能です。



マーカー付与の方法は2つあります。

- ■音声トリガー
- ■QRコードの読み取り

本書では、2つのマーカー付与方法を使用する際に手順について説明します。



1. まずはじめに

■動画マーカー機能のご利用イメージ



音声トリガー または

QRコードの読み取りでマーカー付与



現場

撮影・ マーカー付与



STEP1.

XBPで各種の設定を行います

事前準備



STEP2.

カメラで映像を撮り、マーカーを付与します。

マーカー箇所を静止画保存



オフィス

アイテム閲覧・ ダウンロード



STEP3.

XBPでアップロードされた映像を確認し、 必要なアイテムを保存します



2. 音声トリガーについて

音声トリガーを使う場合の事前準備 / 撮影・マーカー付与方法を説明します。



■ 使用イメージ



■必要なもの

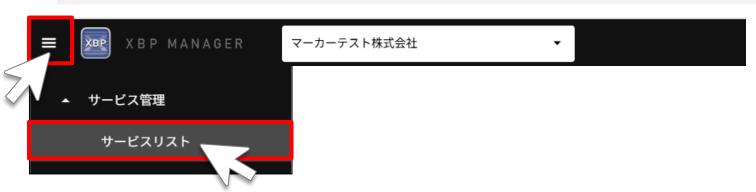




音声トリガー



①XBP Managerに企業契約者・管理者のアカウントでログインし、 左のメニューを展開させ、 [サービス管理] の [サービスリスト] を選択

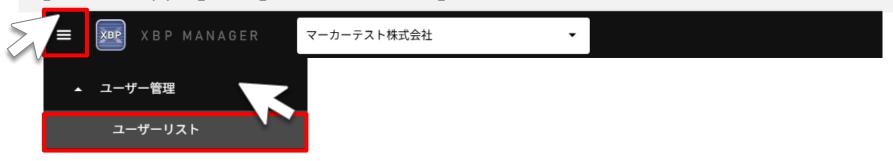


② [動画マーカー機能(音声認識)] がONになっていることを確認する



音声トリガー

- ▼次の③~⑥はスタッフユーザー用の設定です。スタッフユーザーが存在しない場合はP.8へお進みください。
 - ③企業契約者・管理者のXBP Managerアカウントにログインし、左メニューの [ユーザー管理] の [ユーザーリスト] を選択



④スタッフユーザーの [詳細] を選択





音声トリガー

⑤[編集]を選択



⑥権限のところをONにする



2-2. 撮影・マーカー付与

音声トリガー



①カメラを接続し、スマホアプリ(XactiViewerPro)にログインする

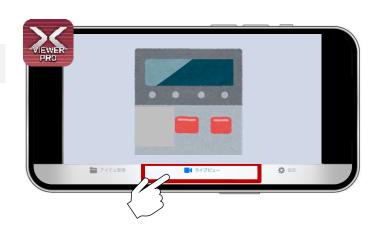
カメラ接続方法は、**詳細マニュアル「ウェアラブルカメラ編またはスマホカメラ編」**をご覧ください

②音声認識を開始する

画面下側に表示される「ライブビュー」に進むと、 音声認識が自動的に始まります

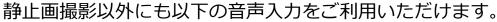


「ライブビュー」が表示されない場合は、 、スマホ画面をタップしてください



③音声入力により、静止画を撮影する

『ライブ撮影』の音声入力を行ってください。



『ライブ録画』→ 動画を開始

『ライブ停止』→ 動画を停止

『ライブマーク』→ マーカー名「マーカー」を付与する※

※動画撮影中、後で振り返りたいタイミングにマーカーを付与する等にお使いいただけます。



スマホアプリのマイク設定を「カメラマイク」もしくは「スマホマイク」に設定してからお使いください。 ※設定方法:スマホアプリの「設定」→「アプリ動作設定」→「マイク設定」から設定できます。







3. QRコード読み取りについて

QRコードを使う場合の事前準備 / 撮影・マーカー付与方法を説明します。



■使用イメージ



■必要なもの

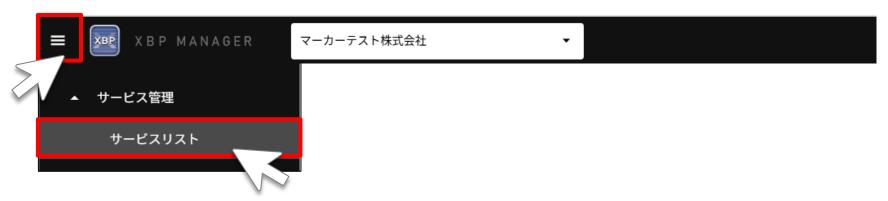




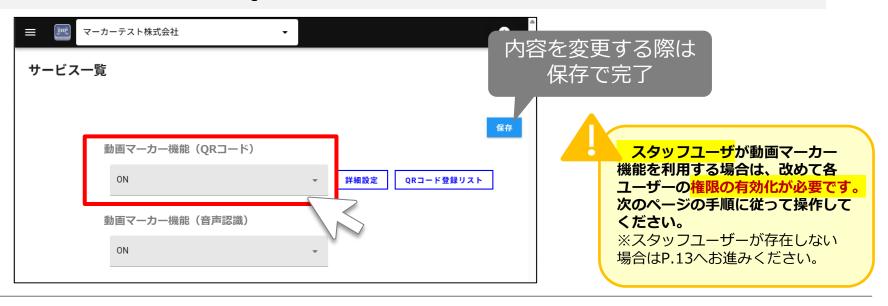
QRコード



① XBP Managerに企業契約者・管理者のアカウントでログインし、 左のメニューを展開させ、 [サービス管理] の [サービスリスト] を選択

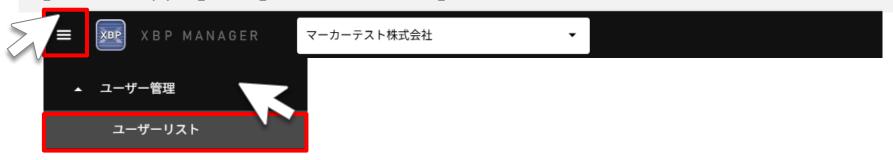


② [動画マーカー機能(QRコード)] がONになっていることを確認する



QRコード

- ▼次の③~⑥はスタッフユーザー用の設定です。スタッフユーザーが存在しない場合はP.13へお進みください。
 - ③企業契約者・管理者のXBP Managerアカウントにログインし、左メニューの [ユーザー管理] の [ユーザーリスト] を選択



④スタッフユーザーの [詳細] を選択





QRコード

⑤[編集]を選択



⑥権限のところをONにする

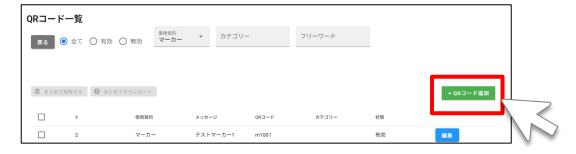




① [QRコード登録リスト] を選択



②[+QRコード追加]を選択



QRコード

③各事項に入力・選択



◆使用目的

QRコードを読み取り使用する目的を設定します。「マーカー」を 設定ください。

◆メッセージ

QRコードに紐づける定形文(メッセージ)を入力してください (例:29Fサーバー室点検/○○工程検査 等)。 こちらのメッセージが「マーカー名」になります。

◆QRコード

QRコードを管理するためのQR名称(半角英数字)を入力ください。

◆カテゴリー

QRコードをカテゴリー別に整理する際に、任意のワードを入力してご使用ください。

保存で完了

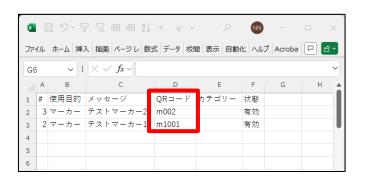
QRコード

④一覧出力するQRコードを選択し、[まとめてダウンロード]を選択



⑤ [ダウンロード] を選択し、CSVをダウンロードする。 ダウンロードしたCSVを開き、QRコード(D列)の文字をコピー







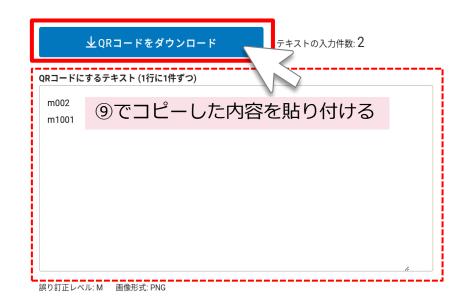
QRコード

⑥ 無料作成サイトを使ってQRコードを作成する

▼無料サイト(参考):

https://qrcmake.milc.jp/を使用した場合、「QRコードをダウンロード」を選択すると、生成されたQRコード(ZIP形式)がPCに保存される

※サイトによって手順が異なる場合があります



⑦ 作成したQRコードを使用したい場所に貼る

※カメラの解像度がFHDの場合、

QRコードのサイズは10cm×10cm、撮影距離の目安は最大1.5mです。



3-3. 撮影・マーカー付与

QRコード





①カメラを接続し、スマホアプリ(XactiViewerPro)にログインする

カメラ接続方法は、**詳細マニュアル「ウェアラブルカメラ編またはスマホカメラ編」**をご覧ください。

②生成されたQRコードの検出を開始する

画面下側に表示される「ライブビュー」に進むと、 自動的にQRコードの検出が始まります



- ・「ライブビュー」が表示されない場合は、スマホ画面をタップしてください。
- ・動画マーカー機能(QRコード)がONの場合、スマホでのピンチイン/アウトは無効になります。

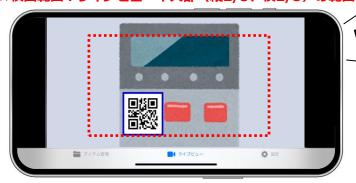


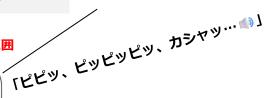
③特定のQRコードを検出すると、静止画が自動撮影される

予め登録されている特定のQRコードを 検出範囲内で検出すると、そのQRコード に対応するマーカー名が付与され、 静止画が撮影されます



QRコードが検出されない場合は **P.21-22の設定変更方法**をご確 認ください。 ★検出範囲:ライブビュー中央部(縦2/3、横2/3)の範囲





Xacti

4. 撮影アイテム閲覧&ダウンロード方法

音声トリガー・QRコードを使って撮影したアイテムの閲覧方法を説明します。

事前準備 撮影・マーカー付与 ダウンロード



4-1. 撮影アイテム閲覧&ダウンロード方法①



は完了です。



① XBP Managerの左メニューを開いて、 [アイテム] の「アイテム一覧」より 動画ファイル名を選択



②ファイル名を選択すると、動画プレビューと動画に紐づくマーカー一覧が表示される

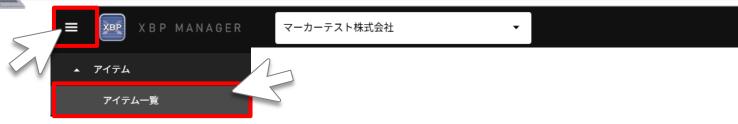


4-2. 撮影アイテム閲覧&ダウンロード方法②

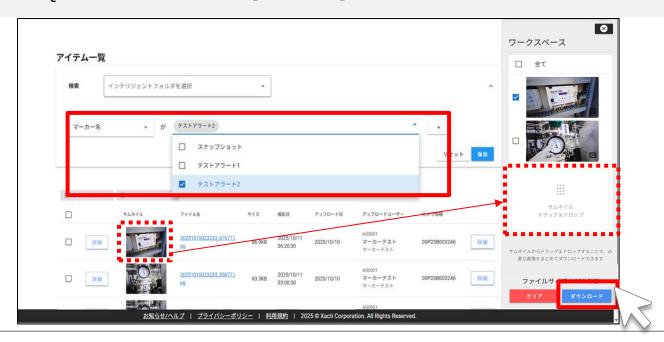




① XBP Managerののメニューから、 [アイテム] の [アイテム一覧] を選択



② [マーカー名] に検索対象のマーカー名を入力し、目的なJPGアイテムをワークスペースに移動して、ダウンロードするとローカルPCに保存される※マーカー名はQRコード登録時に入力した [メッセージ] になります。



こちらで方法② は完了です。



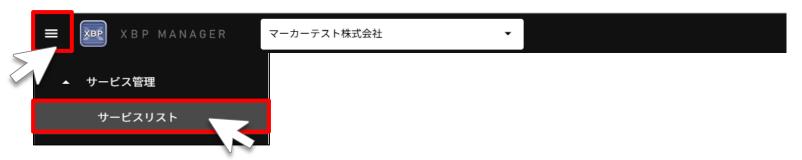
5. 補足

QRコード詳細設定

■契約者(管理者)アカウントでQRコードの詳細を設定することが可能です。



① XBP Managerで [サービス管理] の [サービスリスト] を選択



② [詳細設定] を選択

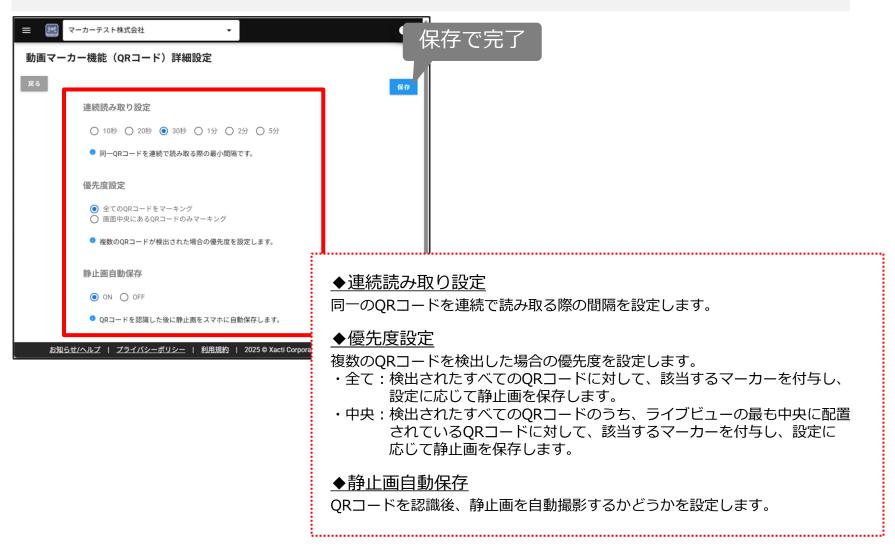




5. 補足

QRコード詳細設定

③各事項を選択





Xacti

高度な映像技術の提供を通じて、皆さんの課題を解決します

ご不明な点・ご質問がございましたら 当社サポートまでお気軽にご連絡ください。

株式会社ザクティ

サポートメールアドレス: support@xacti-co.com

サポート電話番号: 06-7166-3979

営業時間 : 平日 9:00 ~ 17:30

*夏季・年末年始など当社休業日はのぞく